いわき市勿来関文学歴史館

令和8年度企画展

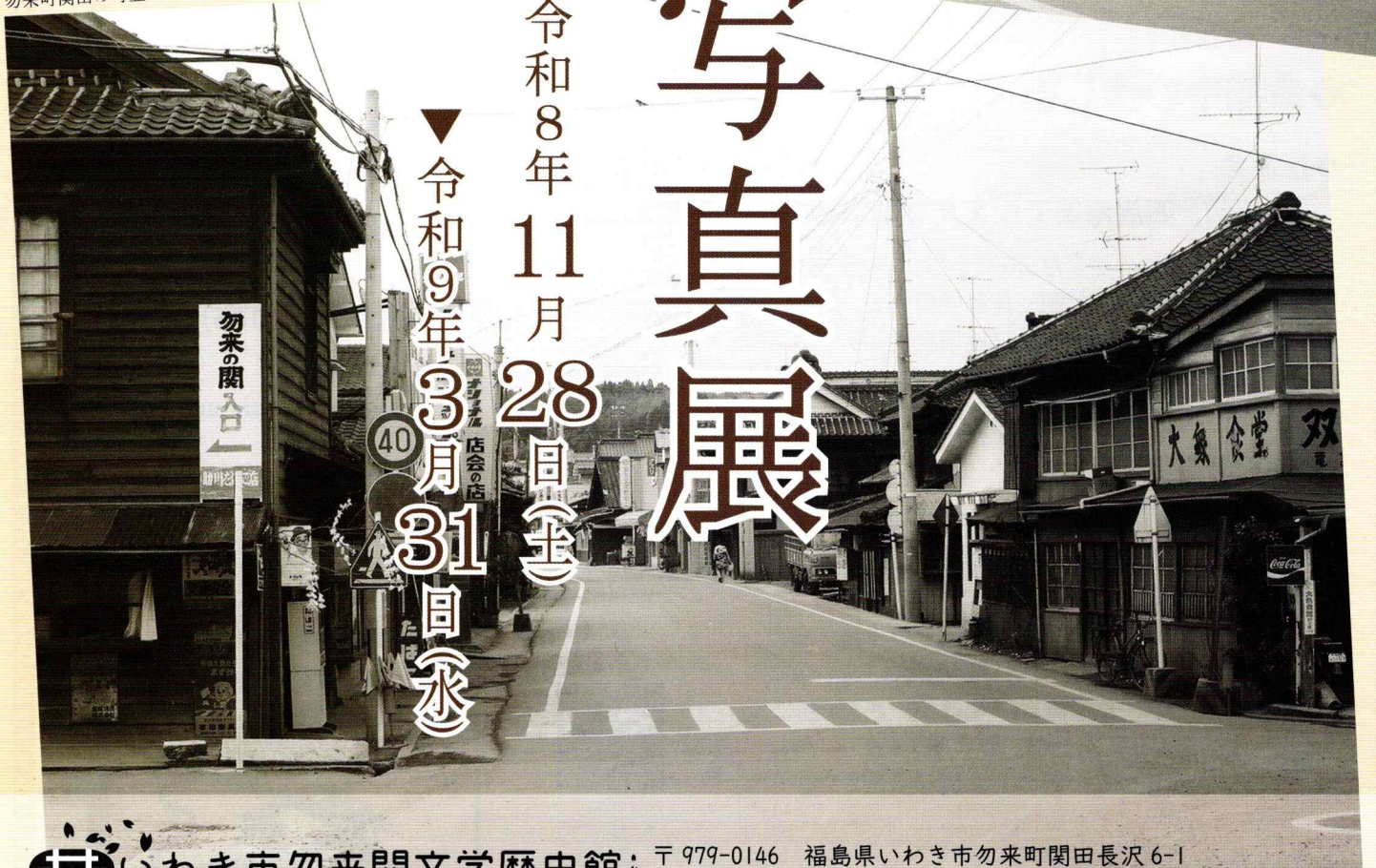
むかしのなごそ写真展



絵葉書「桜植記念ト休屋関桜亭（関桜亭）」
当館蔵



勿来駅（1977年か）当館蔵



勿来町関田の町並み（1977年か）当館蔵

令和8年11月28日(土)
▼令和9年3月31日(水)

休館日

いわき市勿来関文学歴史館
Iwaki city Nakoso Barrier Museum of Literature and History
〒979-0146　福島県いわき市勿来町関田長沢6-1
Tel：0246-65-6166 E-mail：bunreki@iwaki-ec.or.jp

開館時間　9:00 ～ 17:00（入館は16:30まで）
休 館 日　毎月第3水曜日・1月1日
観 覧 料　一般330（280）円・
中高大220（170）円・小170（110）円

※カッコ内は20名以上の団体割引料金
※いわき市内に住所を有する65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、いわき市内の小・中・高・専修・高専生（土曜日・日曜日のみ）は無料
※いわき市文化財サポーターの方などは団体割引料金

HP　X　Facebook　Instagram

江戸時代にオランダ船によって日本に持ち込まれたカメラや写真は、明治時代の文明開花を迎えると飛躍的に技術が発展し、人々の生活の中に定着していきました。折々に撮られた写真は、当時の貴重な風景を切り取り、現代の私達にその当時の風景を伝え続けています。

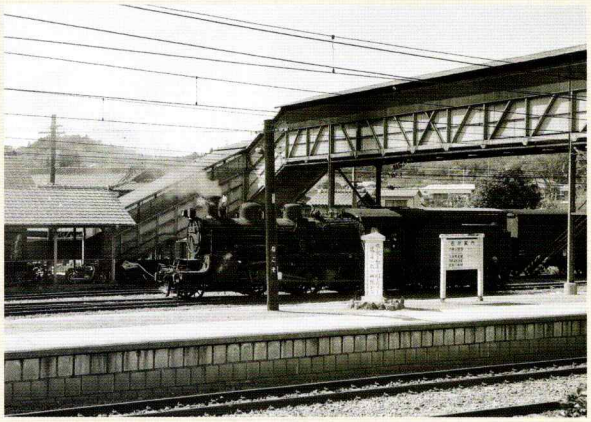
本展では、勿来関をはじめとする勿来地区で撮影された写真や絵はがき、ポストカードなどとともに近代の勿来地区について紹介します。



窪田厨川石橋開通式記念撮影（大正7年）　個人蔵



（勿来名勝）御城山ヨリ勿来海岸通リ及ビ小名浜ノ遠望（昭和時代初期）
当館蔵


勿来駅に停車する蒸気機関車（昭和 40 年代）　当館蔵


勿来海岸海水浴場（大正時代）　当館蔵

◆会期中の催し物

◆講演会

「一時代、石炭産業で栄えた窪田市街の歴史を考える」

日　時：令和９年２月 20 日(土)　14 時～ 15 時 30 分
会　場：勿来の関公園　体験学習施設「吹風殿」
講　師：小宅　幸一さん（地域歴史研究者）
定　員：50 名（先着順、要事前申込）

◆「なこそ町歩き」

日　時：令和９年３月６日(土)　10 時～ 12 時
内　容：小宅幸一さんの案内で勿来町窪田の今と昔を比べながら歩きます。
集　合：いわき市立勿来公民館　駐車場
（いわき市勿来町窪田小島 11-1）
講　師：小宅　幸一さん（地域歴史研究者）
定　員：20 名（先着順、要事前予約）
その他：歩きやすい服装でお越しください。

◆ギャラリートーク

日　時：12 月 13 日(日)、　1 月 11 日(月･祝)、2 月 14 日(日)、3 月 14 日(日)　いずれも 14 時～ 14 時 30 分
内　容：当館学芸員が展示内容について解説します。
（事前申込不要）

講演会ならびに町歩きのお申込みは

- **電話（65-6166）**
- **メール（bunreki@iwaki-ec.or.jp）**
- **QR コード**

のいずれかからお申込みください。

ＳＮＳからのお申込みは、対応できませんのでご了承ください。

